令和７年度 事業報告書

自　令和 7 年4月　1日

至　令和 8 年3月３１日

〔概要版〕

三重県四日市市浜田町１３番２９号

学校法人 みえ大橋学園

目　次

事業報告〔概要〕 1

法人情報
法人の沿革
建学の精神と教育理念
役員の概要
教職員の人数
設置する学校・学科の定員及び学生生徒数等
　退学者数・退学率、国家試験結果
　各種認定・指定状況、修学支援制度の状況

財務の概要 8

貸借対照表
事業活動収支計算書
資金収支計算書
財産目録
資産運用の状況
監査報告書

巻末別添資料 １４

法人の沿革

事業報告〔概要〕

1. 法人情報

(1)法人名称　　学校法人 みえ大橋学園

(2)主たる事務所　　三重県四日市市浜田町13番29号

2. 法人の沿革　　別紙「法人の沿革」参照

3. 建学の精神と教育理念

建学の精神　　「地域を支える次世代を社会に送り出す」

全ての人に、確かな技術を。確かな技術は、未来を拓く。

教育理念　　「豊かな人間性と確かな技術 - HUMANITEC(ユマニテク)- 」

4. 役員の概要

(1)役員　　定数 理事 6名、監事 2名

令和8年3月31日現在

職名	氏　名	常勤・非常勤の別	内部・外部の別	選任区分（※1）
理事長	大橋 正行	常勤	内部	第12条1項1号
理事	大橋 邦子	常勤	内部	第12条1項3号
	堀田 剛	常勤	内部	第12条1項3号
	堀 重信	常勤	内部	第12条1項2号
	山崎 長宏	非常勤	外部	第12条1項3号
	冨田 俊治	非常勤	外部	第12条1項3号
監事	清水 俊行	非常勤	外部	
	加藤 美穂子	非常勤	外部	

※1. 理事選任条項（学校法人みえ大橋学園 寄附行為 第12条1項各号）

理事は、次の各号に掲げる者とする。

1. この法人の設置する学校を統括する学園長　　1名
2. 設置校の校長のうちから理事会において選任した者　　1名
3. 学識経験者のうちから理事会において選任した者　　4名

(2)役員賠償責任保険について

本法人は理事会決議により、役員賠償責任保険契約を締結している。

団体契約者	一般財団法人職業教育・キャリア教育財団	
引受保険会社	東京海上日動火災保険株式会社	
被保険者	記名法人	学校法人みえ大橋学園
	個人被保険者	理事・監事等
補償内容	役員等個人に関する補償	法律上の損害賠償金、争訟費用等
	記名法人に関する補償	法人内調査費用、第三者委員会設置費用等
総支払限度額(※1)	1億円	
年額保険料(※1)	110，500円 法人全額負担	

※1. 保険期間(令和7年度契約更新期間):令和7年4月1日～令和8年3月31日

※2. 被保険者の法令違反に起因する対象事由等は支払対象外(職務執行の適正性が損なわれないようにするための措置)

(3)評議員　　定数 7名

令和8年3月31日現在

職名	氏　名	常勤・非常勤の別	内部・外部の別	選任区分 (※)
評議員	小西 英次	常勤	内部	第36条1項1号
	宇佐見 靖夫	常勤	内部	第36条1項1号
	藤井 奈美路	非常勤	外部	第36条1項2号
	福井 陽子	非常勤	外部	第36条1項2号
	仲野 彌和	非常勤	外部	第36条1項4号
	中尾 聡	非常勤	外部	第36条1項4号
	大西 正宏	非常勤	外部	第36条1項4号

※評議員選任条項 (学校法人みえ大橋学園 寄附行為 第36条1項各号)

評議員は、次の各号に掲げる者とする。

1. この法人の職員で
   理事会において推薦された者のうちから評議員会において選任した者　2名
2. この法人の設置する学校を卒業した者で
   年令25歳以上の者のうちから評議員会において選任した者　2名
3. 学識経験者のうちから理事会において選任し　3名

(4)理事選任機関の概要

理事選任機関　理事会

構成員　全ての理事

理事の選任　理事選任機関が理事を選任するときは、理事長に対し、評議員会の招集を求め、あらかじめ、評議員会の意見を聴かなければならない。

5. 教職員の人数

令和7年5月1日現在

学校	教員			職員			合計
	専任	兼任	小計	専任	兼任	小計	
ユマニテク ライフデザイン専門学校	7人	17人	24人	3人	----	3人	27人
ユマニテク 調理製菓専門学校	13人	52人	65人	2人	----	2人	67人
専門学校 ユマニテク 医療福祉大学校	18人	183人	201人	5人	----	5人	206人
ユマニテク 看護助産専門学校	20人	77人	97人	12人	----	12人	109人
大橋学園高等学校	30人	12人	42人	2人	----	2人	44人
計	88人	341人	429人	24人	----	24人	453人

※上記の人数については「学校基本調査」より抜粋

6. 設置する学校・学科の定員及び学生生徒数等

(1)設置する学校・学科の定員、学生生徒数

令和7年5月1日現在

学校	学科	入学 定員数	終業 年限	収容 定員数	現員数	備考
ユマニテク ライフデザイン 専門学校	日本語学科	150人	1年 2年	150人	100人	※1
	観光ビジネス学科	20人	2年	40人	44人	※2
ユマニテク 調理製菓専門学校	総合調理学科	40人	2年	80人	61人	
	製菓製パン総合学科	30人	2年	60人	69人	
専門学校 ユマニテク 医療福祉大学校	理学療法学科	40人	4年	120人	90人	
	作業療法学科	40人	3年	80人☆1	22人	※3
	歯科衛生学科	40人	3年	120人	94人	
	介護福祉学科	40人	2年	80人	74人	
ユマニテク 看護助産専門学校	看護学科	80人	3年	240人	204人	
	助産専攻科	30人	1年	30人	29人	
大橋学園高等学校	普通科	310人	3年	900人	773人	※4
計		820人	—	1，900人	1，560人	

※1. 令和7年10月入学実員数:20人(1．5年制)

令和7年4月生の5月1日以降での入国となった4名は、上記の表に反映していない。

※2. 令和7年10月入学実員数:0人

※3. 令和７年度生より募集停止

※4. 入学定員数詳細:平日生※190 人(医療コース 30 人含む)、土曜生、40 人、技連生 80 人

定員数詳細:平日生 540 人(内訳:1年 160 人※医療コース 30 人(1 年次生)除く、2年 190 人、3年 190 人)
土曜生 120 人(内訳:1年次 40 人、2 年次 40 人、3年次以上 40 人)
技連生 240 人(内訳:1年 80 人、2 年 80 人、3年 80 人)
計 900 人

※5. 製菓衛生師科(通信課程):記載を省略

☆1 令和 7 年度生より募集停止により1年次生が0名であることから、定員数も120名から80名で表記

(2)学生生徒数及び退学者数等の前年度比較

学生生徒在籍者数・充足率 前年度比較

各年度5月1日現在:比較

学校名	令和6(2024)年度		令和7(2025)年度		増減	備考
	在籍者数	充足率	在籍者数	充足率		
ライフデザイン	120人	63. 2%	144人	75. 8%	＋24人	
調理製菓	124人	88. 6%	130人	92. 9%	＋6人	
看護助産	250人	92. 6%	233人	86. 3%	－17人	
医療福祉大学校	339人	70. 6%	280人	70. 0%	－59人	※5
高等学校	784人	87. 1%	773人	85. 9%	－11人	
計	1, 617人	81. 7%	1, 560人	82. 1%	－57人	

※5 増減の要因:理学が令和7年度より3年制となり1学年減少となるため

退学者数・退学率 前年度比較

学校名	令和6(2024)年度		令和7(2025)年度		増減	備考
	退学者数	退学率	退学者数	退学率		
ライフデザイン	3人	2. 5%	2人	1. 4%	－1人	
調理製菓	11人	8. 9%	8人	6. 2%	－3人	通信含まず
看護助産	12人	4. 8%	23人	9. 8%	＋11人	2名原級留置学生
医療福祉大学校	26人	7. 7%	20人	7. 1%	－6人	4名原級留置学生
高等学校	30人	3. 8%	26人	3. 4%	－4 人	
計	82人	5. 1%	79人	5. 1%	－3人	

※退学率:退学者数(年度末)÷在籍数(5/1)

(3)過去2年間の国家試験結果(既卒生を除く)

	理学療法士		作業療法士		歯科衛生士	
	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度
受験者数	59人	24人	21人	11人	22人	34人
合格者数	57人	24人	19人	11人	22人	34人
合格率	96.6%	100.0%	90.4%	100.0%	100.0%	100.0%
全国平均合格率	89.6%	89.7%	85.8%	96.6%	91.0%	94.5%

	看護師		助産師		介護福祉士 ※1	
	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度	令和6年度	令和7年度
受験者数	60人	62人	23人	19人	31人	40人
合格者数	53人	46人	23人	19人	18人	28人
合格率	88.3%	74.2%	100.0%	100.0%	58.1%	70.0%
全国平均合格率	87.8%	88.3%	98.9%	99.7%	78.3%	70.1%

	製菓衛生師 ※2	
	令和6年度	令和7年度
受験者数	49人	55人
合格者数	34人	42人
合格率	69.4%	76.4%

※1. 外国人留学生を含む(令和7年度受験者数13名の内、合格者数4名)
※2. 製菓衛生師:資格試験は全国平均合格率の記載を省略(都道府県単位での実施の為)

(4)各種認定・指定状況

≪高等教育の修学支援制度≫

学校	課程・学科名	備考
ユマニテク 調理製菓専門学校	衛生専門課程　総合調理学科	
	衛生専門課程　製菓製パン総合学科	
ユマニテク 看護助産専門学校	医療専門課程　看護学科	
専門学校 ユマニテク 医療福祉大学校	医療専門課程　理学療法学科	
	医療専門課程　作業療法学科	
	医療専門課程　歯科衛生学科	
	社会福祉専門課程　介護福祉学科	

≪職業実践専門課程≫

学校	課程・学科名	備考
ユマニテク 調理製菓専門学校	衛生専門課程　総合調理学科	
	衛生専門課程　製菓製パン総合学科	
ユマニテク 看護助産専門学校	医療専門課程　看護学科	
専門学校 ユマニテク 医療福祉大学校	医療専門課程　理学療法学科	
	医療専門課程　作業療法学科	
	医療専門課程　歯科衛生学科	
	社会福祉専門課程　介護福祉学科	

≪専門実践教育訓練給付金制度≫

学校	課程・学科名	備考
ユマニテク 調理製菓専門学校	衛生専門課程　総合調理学科	
	衛生専門課程　製菓製パン総合学科	
専門学校 ユマニテク 医療福祉大学校	医療専門課程　歯科衛生学科	

(5)修学支援制度の状況

≪入学金≫ ※支援対象者;新入生(1年次生)のみ

学校名	令和7(2025)年度				備考
	Ⅰ区(満額)	Ⅱ区(2/3)	Ⅲ区(1/3)	多子(満額)	
調理製菓	1人	2人	1人	13人	
看護助産	1人	0人	1人	16人	※助産専攻科は5年一貫課程の出身校のみ対象
医療福祉大学校	2人	1人	1人	12人	
計	4人	3人	3人	41人	

≪授業料≫ ※支援対象者;新入生(1年次生)および在校生(2年次生以上)

【前期】

学校名	令和7(2025)年度				備考
	Ⅰ区(満額)	Ⅱ区(2/3)	Ⅲ区(1/3)	多子(満額)	
調理製菓	5人	4人	2人	18人	
看護助産	8人	1人	3人	30人	※助産専攻科は5年一貫課程の出身校のみ対象
医療福祉大学校	10人	3人	1人	22人	
計	23人	8人	6人	70人	

【後期】

学校名	令和7(2025)年度				備考
	Ⅰ区(満額)	Ⅱ区(2/3)	Ⅲ区(1/3)	多子(満額)	
調理製菓	7人	2人	0人	18人	
看護助産	7人	1人	3人	30人	※助産専攻科は5年一貫課程の出身校のみ対象
医療福祉大学校	10人	4人	1人	15人	
計	24人	7人	4人	63人	

(6)物価高騰対策支援補助金

経費支援項目:「電気料金」および「ガス代」※該当項目のみ抜粋

(単位:円)

補助金名	対象校	補助金決定額
看護師等養成所における 物価高騰対策支援補助金	ユマニテク看護助産専門学校	466,000 (1,000 円未満切捨て)
三重県私立学校 物価高騰対策支援補助金	・ユマニテクライフデザイン専門学校 ・ユマニテク調理製菓専門学校 ・ユマニテク医療福祉大学校 ・大橋学園高等学校	1,407,825
	合　　計	1,873,825

1. 貸借対照表

貸借対照表は、企業会計でも、その他学校法人を含めた公益法人会計でも、基本的に同じで、決算日（３月３１日）における財政状態を表し、学校会計においては、基本金と繰越収支差額が純資産を構成しています。総資産額 ７，７８３，３０９，８６６円、総負債額 ４，１７７，７０９，８３６円、正味財産 ３，６０５，６００，０３０円となっています。

貸 借 対 照 表

令和８年 ３ 月３１日

（単位 円）

資産の部			
科　目	本年度末	前年度末	増　減
固定資産	6,777,874,217	7,046,721,509	△ 268,847,292
有形固定資産	6,365,548,043	6,523,373,149	△ 157,825,106
土地	2,661,550,112	2,661,550,112	0
建物	3,372,254,837	3,516,824,144	△ 144,569,307
構築物	74,960,832	82,751,815	△ 7,790,983
教育研究用機器備品	134,529,028	139,754,427	△ 5,225,399
管理用機器備品	21,100,658	22,237,720	△ 1,137,062
図書	101,152,576	100,254,931	897,645
その他の固定資産	412,326,174	523,348,360	△ 111,022,186
流動資産	1,005,435,649	1,141,829,210	△ 136,393,561
現金預金	950,803,402	1,024,277,972	△ 73,474,570
その他	54,632,247	117,551,238	△ 62,918,991
資産の部　合計	7,783,309,866	8,188,550,719	△ 405,240,853
負債の部			
科　目	本年度末	前年度末	増　減
固定負債	1,722,955,000	1,917,184,000	△ 194,229,000
長期借入金	1,722,955,000	1,917,184,000	△ 194,229,000
流動負債	2,454,754,836	2,929,859,124	△ 475,104,288
短期借入金	1,769,229,000	2,258,370,000	△ 489,141,000
前受金	542,485,750	555,976,100	△ 13,490,350
その他	143,040,086	115,513,024	27,527,062
負債の部　合計	4,177,709,836	4,847,043,124	△ 669,333,288
純資産の部			
科　目	本年度末	前年度末	増　減
基本金	7,538,399,192	7,684,840,097	△ 146,440,905
繰越収支差額	△ 3,932,799,162	△ 4,343,332,502	410,533,340
翌年度繰越収支差額	△ 3,932,799,162	△ 4,343,332,502	410,533,340
純資産の部　合計	3,605,600,030	3,341,507,595	264,092,435
負債及び純資産の部合計	7,783,309,866	8,188,550,719	△ 405,240,853

2. 事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は、企業会計でいえば損益計算書に相当し、事業活動収支の内容と均衡状態を明示したものです。特殊性を除いた企業会計や一般的な損益収支差額に相当するのは、経常収支差額に特別収支差額を加えた基本金組入前当年度収支差額にあたり、当年度は２６４，０９２，４３５円となっています。

事 業 活 動 収 支 計 算 書

令和７年 ４ 月　１日から
令和８年 ３ 月３１日まで

（単位：円）

		科目	予算	決算	差異
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	1,186,664,000	1,187,492,700	△ 828,700
		手数料	24,769,000	24,601,600	167,400
		寄付金	8,028,000	9,628,611	△ 1,600,611
		経常費等補助金	189,589,000	191,666,653	△ 2,077,653
		付随事業収入	84,157,000	76,287,670	7,869,330
		雑収入	89,176,500	89,971,044	△ 794,544
		教育活動収入計	1,582,383,500	1,579,648,278	2,735,222
	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異
		人件費	741,628,500	731,910,771	9,717,729
		教育研究経費	408,592,000	394,634,618	13,957,382
		内．減価償却額	114,151,000	114,144,425	6,575
		管理経費	239,035,000	229,887,924	9,147,076
		内．減価償却額	74,481,000	74,176,950	304,050
		徴収不能額等	0	0	0
		教育活動支出計	1,389,255,500	1,356,433,313	32,822,187
	教育活動収支差額		193,128,000	223,214,965	△ 30,086,965
教育活動外収支	収入の部	科目	予算	決算	差異
		受取利息・配当金	15,907,000	15,406,513	500,487
		その他の教育活動外収入	75,070,000	75,070,972	△ 972
		教育活動外収入計	90,977,000	90,477,485	499,515
	支出の部	科目	予算	決算	差異
		借入金等利息	38,500,000	32,855,251	5,644,749
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	38,500,000	32,855,251	5,644,749
	教育活動外収支差額		52,477,000	57,622,234	△ 5,145,234
経常収支差額			245,605,000	280,837,199	△ 35,232,199
特別収支	収入の部	科目	予算	決算	差異
		資産売却差額	0	500,000	△ 500,000
		その他の特別収入	3,369,000	3,368,920	80
		特別収入計	3,369,000	3,868,920	△ 499,920
	支出の部	科目	予算	決算	差異
		資産処分差額	202,591	202,591	0
		その他の特別支出	20,428,700	20,411,093	17,607
		特別支出計	20,631,291	20,613,684	17,607
	特別収支差額		△ 17,262,291	△ 16,744,764	△ 517,527
〔予備費〕			（ 9,600,000 ） 40,400,000		40,400,000
基本金組入前当年度収支差額			187,942,709	264,092,435	△ 76,149,726
基本金組入額合計			△ 133,467,669	0	△ 133,467,669
当年度収支差額			54,475,040	264,092,435	△ 209,617,395
前年度繰越収支差額			△ 4,343,332,502	△ 4,343,332,502	0
基本金取崩額			279,706,259	146,440,905	133,265,354
翌年度繰越収支差額			△ 4,009,151,203	△ 3,932,799,162	△ 76,352,041

（参考）

事業活動収入計	1,676,729,500	1,673,994,683	2,734,817
事業活動支出計	1,488,786,791	1,409,902,248	78,884,543

3. 資金収支計算書

資金収支計算書は、令和７年度会計の教育事業活動等に附随する全ての収入と支出の内容、ならびに当該会計年度における資金の収入と支出の状況と支払資金（現預金）の顛末を明示したものです。

収入の部は「当期収入＋前年度繰越支払資金＝収入の部合計」、支出の部は「当期支出＋翌年度繰越支払資金＝支出の部合計」で、収入の部合計と支出の部合計は一致します。

当年度の収入の部合計は、前年度繰越支払資金１，０２４，２７７，９７２円を含めて３，０７６，５６０，５５８円、支出の部合計は、翌年度繰越支払資金９５０，８０３，４０２円を含めて、収入の部合計と一致する３，０７６，５６０，５５８円となっています。

資　金　収　支　計　算　書

令和７年 ４ 月　１日から
令和８年 ３ 月３１日まで

（単位：円）

収入の部			
科　　目	予　　算	決　　算	差　　異
学生生徒等納付金収入	1,186,664,000	1,187,492,700	△ 828,700
手数料収入	24,769,000	24,601,600	167,400
寄付金収入	7,800,000	9,400,000	△ 1,600,000
補助金収入	192,708,000	194,785,653	△ 2,077,653
資産売却収入	99,500,000	100,000,000	△ 500,000
付随事業・収益事業収入	159,227,000	151,391,027	7,835,973
受取利息・配当金収入	125,556,721	125,056,234	500,487
雑収入	89,176,500	89,971,044	△ 794,544
借入金等収入	100,000,000	100,000,000	0
前受金収入	531,538,000	542,485,750	△ 10,947,750
その他の収入	109,236,783	127,000,918	△ 17,764,135
資金収入調整勘定	△ 595,976,100	△ 599,902,340	3,926,240
前年度繰越支払資金	1,024,277,972	1,024,277,972	
収入の部合計	3,054,477,876	3,076,560,558	△ 22,082,682

支出の部			
科　　目	予　　算	決　　算	差　　異
人件費支出	742,422,500	732,687,164	9,735,336
教育研究経費支出	294,441,000	280,261,582	14,179,418
管理経費支出	166,125,700	157,282,674	8,843,026
借入金等利息支出	38,500,000	32,855,251	5,644,749
借入金等返済支出	783,370,000	783,370,000	0
施設関係支出	8,735,000	8,732,900	2,100
設備関係支出	21,104,000	20,593,575	510,425
資産運用支出	99,250,000	99,250,000	0
その他の支出	87,158,382	88,473,318	△ 1,314,936
［予備費］	（ 9,600,000 ） 40,400,000		40,400,000
資金支出調整勘定	△ 69,801,749	△ 77,749,308	7,947,559
翌年度繰越支払資金	842,773,043	950,803,402	△ 108,030,359
支出の部合計	3,054,477,876	3,076,560,558	△ 22,082,682

4. 財産目録

財　産　目　録

令和８年 ３ 月３１日

Ⅰ　資産総額		7,783,309,866　円
内　　基本財産		6,295,013,223　円
内　　運用財産		1,488,296,643　円
Ⅱ　負債総額		4,177,709,836　円
Ⅲ　正味財産		3,605,600,030　円

区分		金額
資産		
１．基本財産		
土地	43,033.35㎡	2,584,514,935　円
建物	29,949.32㎡	3,372,025,168　円
構築物		74,050,844　円
教育研究用機器備品		134,529,028　円
管理用機器備品		21,100,658　円
図書		101,152,576　円
その他		7,640,014　円
２．運用財産		
現金預金		950,803,402　円
その他		537,493,241　円
資産総額		7,783,309,866　円
負債		
１．固定負債		1,722,955,000　円
長期借入金		1,722,955,000　円
２．流動負債		2,454,754,836　円
短期借入金		1,769,229,000　円
前受金		555,976,100　円
その他		129,549,736　円
負債総額		4,177,709,836　円
正味財産（資産総額－負債総額）		3,605,600,030　円

5. 資産運用の状況

（1） 資産運用の基本方針

本法人は、寄附行為および関連規程（経理規程・資産運用規程等）に基づき、安全性の優先を前提としつつ、事業活動に資するために収益性にも配慮しながら資産運用を行っている。

運用対象資産は、国内預貯金及び円建社債・国内株式としており、為替変動リスクをともなう商品による運用は行っていない。

（2） 当年度の運用状況

保有する社債には、金利効率を高める目的で国内企業が発行する劣後特約付社債（劣後債）を含んでいるが、投資適格基準を満たした債券に限定し、リスクの抑制に努めた。

また、保有する債券は、すべて満期まで保有する方針であり、かつ全て円建てである為、為替相場の急激な変動や金利変動による評価損が生じる等の財務への影響はない。

国内株式は、一定のリスク許容度の範囲内において長期保有を原則としながら、債券的性質を持つ種類株式（社債型種類株式）を取り入れ、運用の安定性と効率性の双方の確保に努めた。

今後は、規程の見直しによる格付制限項目の基準等の明文化等、資産運用におけるガバナンス体制と実務の充実を図り、安全性を最優先としながら堅実で有益な運用管理の継続に努めていく。

監　査　報　告　書

令和８年 ６月 12 日

学校法人みえ大橋学園
　理 事 会　御　中
　評議員会　御　中

学校法人みえ大橋学園

監　事　　清水　俊行

監　事　　加藤　美穂子

私たちは、私立学校法第５２条第１号及び学校法人みえ大橋学園寄附行為第３２条の規定に基づき、学校法人みえ大橋学園の令和７年度（令和７年４月１日から令和８年３月３１日まで）の業務又は財産の状況並びに理事の職務の執行状況について監査を行った。

私たちは監査に当たり、理事会、評議員会に出席するほか、重要な決裁書類等を閲覧するとともに、法人本部、法人設置各校の定期的な往査や、会計監査人と連携し計算書類について検討するなど、必要と思われる監査手続を実施した。

監査の結果、学校法人みえ大橋学園の業務若しくは財産の状況または理事の業務執行の状況に関し、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認める。

以上

巻 末 別 添 資 料

年度	内容
昭和 21 年（1946）	塩浜文化服装学院として創立（四日市市塩浜）
昭和 22 年（1947）	文化服装学院(東京)の連鎖校に認定
昭和 23 年（1948）	塩浜文化服装学校 設置（四日市市塩浜）
昭和 26 年（1951）	四日市文化服装学院に校名変更
	※校舎を四日市市浜田町に移転
昭和 27 年（1952）	学校法人大橋学園として法人認可
昭和 34 年（1959）	本館一部鉄筋校舎完成
昭和 40 年（1965）	本館鉄筋校舎完成
昭和 44 年（1969）	本館一部鉄筋校舎完成
昭和 46 年（1971）	四日市調理師学校　設置
昭和 51 年（1976）	学校教育法一部改正に伴い専修学校としてスタート
	四日市文化服装学院に　「家政専門課程」・「家政高等課程」　設置
	「四日市文化服装専門学校」に校名変更
	四日市調理師学校に　「衛生専門課程」・「衛生高等課程」　設置
	「四日市調理専門学校」に校名変更
	四日市文化服装専門学校(高等課程)は向陽台高等学校(大阪)と技能連携
昭和 58 年（1983）	四日市調理専門学校を「四日市栄養調理専門学校」に校名変更
	「四日市情報ビジネス専門学校 商業実務専門課程」　設置
昭和 60 年（1985）	四日市情報ビジネス専門学校を「国際情報ビジネス専門学校」に校名変更
昭和 62 年（1987）	国際情報ビジネス専門学校に　「商業実務高等課程」　設置
	国際情報ビジネス専門学校(高等課程)は科学技術学園高等学校(東京)と技能連携
昭和 63 年（1988）	南校舎一部(鉄筋校舎)完成(四日市市南浜田町)
	四日市栄養調理専門学校(高等課程)は科学技術学園高等学校(東京)と技能連携
	国際情報ビジネス専門学校、四日市栄養調理専門学校の両高等課程は校舎を南浜田町に移転
平成元年（1989）	南校舎(鉄筋校舎)完成(南浜田町)
平成 2 年（1990）	四日市文化服装専門学校を「ユマニテクファッションスクール」に校名変更
	四日市栄養調理専門学校を「ユマニテククッキングスクール」に校名変更
	国際情報ビジネス専門学校を「ユマニテクインテリジェンススクール」に校名変更
平成 4 年（1992）	課程の統廃合・校名の変更により
	ユマニテクファッションスクールを「専門学校ユマニテクカレッジ」(浜田町)に校名変更し、
	専門課程 3 分野(家政・衛生・商業実務)を再設置
	ユマニテククッキングスクールを「大橋学園高等専修学校」(南浜田町)に校名変更し、
	高等課程 3 分野(家政・衛生・商業実務)を再設置
	ユマニテクインテリジェンススクール　廃止
平成 6 年（1994）	本館一部(看護棟)鉄筋校舎完成(四日市市浜田町)

「ユマニテク看護専門学校」設置

設置学科；医療専門課程「看護学科」

専門学校ユマニテクカレッジに「製菓衛生師学科」設置

平成 7 年（1995） 専門学校ユマニテクカレッジを「総合専門学校ユマニテクカレッジ」に校名変更

大橋学園高等専修学校は向陽台高等学校並びに科学技術学園高等学校との技能連携を解消

「大橋学園高等学校　通信単位制課程」設置

大橋学園高等専修学校は大橋学園高等学校と技能連携

平成 9 年（1997） 「ユマニテク福祉専門学校」設置

設置学科；社会福祉専門課程「介護福祉学科」

総合専門学校ユマニテクカレッジを「ユマニテクデザイン専門学校」に校名及び目的変更

設置学科；服飾専門課程「ファッション学科」、商業実務専門課程「CG デザイン学科」等

「ユマニテク調理製菓専門学校」設置

設置学科；衛生専門課程「総合調理学科」「調理師科」

平成 11 年（1999） 塩浜校舎(医療棟)鉄筋校舎完成(四日市市塩浜本町)

「ユマニテク医療専門学校」設置

設置学科；医療専門課程「理学療法学科」「作業療法学科」

平成 12 年（2000） ユマニテク調理製菓専門学校に、衛生専門課程「製菓製パン総合学科」設置

平成 13 年（2001） 塩浜校舎(歯科棟)鉄筋校舎完成(塩浜本町)

「ユマニテク歯科衛生専門学校」設置

設置学科；医療専門課程「歯科衛生学科」

ユマニテクデザイン専門学校商業実務専門課程 廃止

「ユマニテク総合情報専門学校」設置

設置学科；商業実務専門課程「医療福祉管理科」等

平成 15 年（2003） 大橋学園高等学校　学則変更（狭域通信制から広域通信制へ）

ユマニテク調理製菓専門学校　調理夜間部専門課程　廃止

平成 16 年（2004） 塩浜校舎(東洋医療棟)鉄筋校舎完成(塩浜本町)

「ユマニテク東洋医療専門学校」設置

設置学科；医療専門課程「鍼灸学科」

附属臨床実習施設「しおはま鍼灸院」を併設

「熊野文化圏専門学校」設置

設置学科；文化教養専門課程「文化教養学科」

平成 17 年（2005） 大橋学園高等学校　学則変更（広域通信制から狭域通信制へ）

四日市市塩浜に学生寮、グランド及びアーチェリー場を設置

平成 21 年（2009） ユマニテク医療専門学校に　医療専門課程「歯科衛生学科」「鍼灸学科」を設置

ユマニテク歯科衛生専門学校　廃止

ユマニテク東洋医療専門学校　廃止

平成 22 年（2010） ユマニテク調理製菓専門学校に 衛生高等課程「調理専科」を設置
ユマニテク看護専門学校に 医療専門課程「助産専攻科」を設置、
校名を「ユマニテク看護助産専門学校」に変更
熊野文化圏専門学校　廃止

平成 23 年（2011） ユマニテクデザイン専門学校、服飾専門課程から文化教養専門課程に目的変更、
「ライフデザイン学科」を設置
校名を「ユマニテクライフデザイン専門学校」に変更
ユマニテク医療専門学校に 社会福祉専門課程「介護福祉学科」設置
ユマニテク医療専門学校を「専門学校ユマニテク医療福祉大学校」に校名変更
ユマニテク福祉専門学校　廃止
ユマニテク総合情報専門学校　廃止
大橋学園高等専修学校　廃止

平成 24 年（2012） ユマニテク調理製菓専門学校　衛生専門課程製菓衛生師科　廃止

平成 26 年（2014） ユマニテク調理製菓専門学校に調理実践実習室「伊勢志摩地中海クッキングラボ」及び
製菓製パン実践実習室「パティスリーラボ・ウフ」を設置

平成 27 年（2015） ユマニテク調理製菓専門学校　衛生専門課程調理師科　廃止

平成 28 年（2016） 大橋学園高等学校　塩浜新校舎(新築、四日市市塩浜)へ移転

平成 29 年（2017） 学園名を大橋学園から「みえ大橋学園」に名称変更

平成 30 年（2018） Ｈｕｍａｎｉｔｅｃ Ｐｌａｚａ　竣工（12 月）

平成 31 年（2019） 専門学校ユマニテク医療福祉大学校　作業療法学科　修業年限変更(4 年制から 3 年制)
ユマニテクライフデザイン専門学校　「日本語学科」「国際ビジネス学科」　設置
※「日本語学科」は法務省の日本語教育機関として告示されています。

令和 2 年（2020） ユマニテク調理製菓専門学校　高等課程(調理専科 2 年制)　R2.3.31 付廃止申請　認可
専門学校ユマニテク医療福祉大学校鍼灸学科　養成施設認定取消書　R2.3.31 付認定取消

令和 4 年（2022） 専門学校ユマニテク医療福祉大学校　理学療法学科　修業年限変更(4 年制から 3 年制)
大橋学園高等学校「医療コース」を専門学校ユマニテク医療福祉大学校内のキャンパスに設置